

砂防等施設維持管理ボランティア活動について

上水内郡小川村稲丘の「薬師砂防惣代」は、砂防施設整備を推進するために明治18(1885)年に設立されて以来、120年以上にわたって砂防施設周辺の草刈りなどの維持管理活動を続けてきています。このため、平成17年10月28日に砂防等施設維持管理ボランティア団体として土尻川砂防事務所とボランティア活動の実施について確認書の調印式を行いました。

薬師沢にある石張水路は明治19(1886)年に完成しましたが、「薬師砂防惣代」の皆さんの維持管理もあり、施設の多くが完成当時のまま残されており、平成21年1月に国の登録有形文化財に指定されました。

「薬師砂防惣代」の皆さんは、小川村立小学校の児童や長野県砂防ボランティア協会の皆さん、小川村教育委員会、小川村役場、土尻川砂防事務所等の職員と一緒に、毎年、草刈りや桜の植樹など、砂防施設周辺の整備や維持管理を実施しています。

このようなボランティア活動は、長野県が行う砂防等施設維持管理ボランティア活動支援事業の一環として行われるもので、土尻川砂防事務所管内では現在までに13団体と確認書を締結しており、他の12団体の皆さんも毎年、草刈りなどのボランティア活動を実施しています。



草刈り(平成21年6月24日)



草刈り参加の皆さん(平成21年6月24日)



登録有形文化財登録プレート除幕式
(平成21年8月25日)



桜の植樹祭(平成21年11月25日)

